

平成25年11月能代市議会臨時会

市長説明要旨

本日は、平成25年11月能代市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員の皆様には何かとお忙しい中、ご出席をいただき、誠にありがとうございます。

提出議案の説明に先立ち、このたびの保健センター使用料の不明金発覚、及びその後の調査により税務関係手数料に疑義が生じていることにつきまして、お詫びを申し上げます。

市では、これまでも公金の適正管理について、厳正かつ確実に処理するよう努めてまいりましたが、このような事態を招いたことは、市政に対する信用を著しく失うものであり、市民の皆様、そして議員の皆様に深くお詫び申し上げます。

事実解明につきましては、内部調査も続けておりますが、今後は、能代警察署の捜査が主体となりますので、これに全面的に協力してまいります。解明までには、なお時間を要するものと考えております。

今回の事態は、現金取扱事務のチェック体制が十分機能していなかったことも一因であることから、改めて公金管理の徹底について職員の自覚を促すとともに、現金取扱事務のチェック体制の強化について指示したところであります。

このようなことが二度と起こらないよう、私をはじめ職員一人ひとりが、全力で信頼回復に取り組んでまいります。

去る9月16日の台風18号による大雨被害の状況についてであります。本市の最終的な被害状況は、住家の床上浸水19棟、床下浸水121棟、非住家の全壊被害1棟、非住家の浸水が101棟に及んだほか、市道の損壊65箇所、林道の損壊68箇所、河川の損壊13箇所、農地及び農業用施設の損壊148箇所、農地冠水が約261ヘクタール等、全市的な被害となっております。被害額は、市道が約6,950万円、林道が約2,570万円、河川が約2,670万円、農地及び農業用施設が約1億5,360万円、農産物被害が約820万円で、被害総額は約2億8,370万円と見込んでおります。市といたしましては、早期の復旧を図るとともに、国、県等関係機関と連携をとり、今後の災害に備えてまいります。

それでは、提出議案についてご説明いたします。

承認第6号専決処分した平成25年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについては、9月16日の台風18号による大雨被害について緊急に復旧等を要するため、必要な経費を専決処分したものであります。

次に議案第88号平成25年度能代市一般会計補正予算案の概要をご説明いたします。

この度の補正予算は、9月16日の台風18号による大雨被害により農地及び農

業用施設、林道、道路河川等の復旧を要するため、必要な経費を予算措置しようとするものであります。

まず、歳入の主なものとしては、公共土木施設災害復旧費負担金及び林業施設災害復旧費補助金の計上、財政調整基金繰入金の追加、公共土木施設災害復旧債の計上等であります。

次に、歳出の主なものについてご説明いたします。

農林水産業費においては、台風18号大雨被害による農地及び農業用施設復旧支援事業費補助金3,000万円を計上しております。

土木費においては、急傾斜地崩壊対策事業費負担金180万円を計上しております。

災害復旧費においては、林道災害復旧事業費1,507万4千円の追加、林道災害復旧事業費（補助）1,193万1千円の計上、道路河川災害復旧事業費4,517万円の追加、道路河川災害復旧事業費（補助）3,387万3千円の計上をしております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は1億3,809万8千円となり、これを既定予算に加えますと一般会計の総額は256億463万4千円となります。

以上、よろしくご審議のうえ、適切にご決定を賜りますようお願い申し上げます。